

5. 航空自衛隊横田基地

在日米軍再編の実施のための日米ロードマップ（2+2）に基づき、航空総隊司令部及び関連部隊が府中基地から横田基地へ移転し、平成24年3月26日から運用を開始した。令和6年1月現在、航空自衛隊横田基地に所属する部隊は以下のとおりである。

1 航空総隊司令部

航空自衛隊の戦闘機部隊、高射部隊、救難部隊及び警戒管制部隊等の指揮及び弾道ミサイル防衛における海上自衛隊のイージス艦をも含めた統合任務部隊の指揮を任務としている。

（戦闘機部隊は戦闘機による防衛を任務とし、高射部隊は敵航空機及び弾道ミサイル迎撃を任務としている。警戒管制部隊等は、日本領空域を常時監視するための警戒管制レーダー及び情報伝達のための通信回線等を維持管理するとともに、領空侵犯の恐れのある航空機を発見した際、戦闘機に対する要撃管制を任務としている。）

2 航空戦術教導団司令部

航空戦術教導団は、戦術の調査研究を行うとともに、各種機能を連携させた共同訓練等により総合的な部隊運用能力を向上させ、各種事態を実効的に対処することを任務としている。

3 作戦情報隊

主として航空総隊の任務等に必要な航空作戦情報の収集や処理、処理及び関係部隊等への提供を任務としている。

4 作戦システム運用隊

航空情報の収集及び関係部隊等への提供並びに横田基地における隊員生活等に対する基地業務を任務としている。

5 横田気象隊

航空自衛隊横田基地に所在する航空総隊司令部等に対し、気象情報の提供を任務としている。

6 横田地方警務隊

航空自衛隊の人、物に対する犯罪に関する司法警察業務を任務としている。